



Komei-News

発行 / 大田区議会公明党 大田区蒲田5-13-14 TEL.5744-1488



うれしいお知らせ
(第4回定例会にて決定)

出産・子育て世帯に対する、 支援金が給付されます!

ポイント① おおた子育て世帯生活支援臨時特別給付金

長引くコロナ禍や物価高騰による支出増加など、子育て世帯の実情を踏まえ支援を実施

- 対象者：15歳以下の子ども(令和5年2月28日までに生まれた方)を養育する世帯
※所得制限はありません。
※令和4年12月1日から令和5年2月28日までの間に区内に住民登録のある方
- 支給額：1世帯あたり、15,000円

ポイント② 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金

長引くコロナ禍や物価高騰による支出増加など、特に影響を受けやすい低所得の子育て世帯に対して支援を実施

- 対象者：令和4年度の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を受給している方
※令和4年12月1日から令和5年2月28日までの間に区内に住民登録のある方
- 支給額：児童1人あたり、50,000円
※上記の「おおた子育て世帯生活支援臨時特別給付金」と併せて給付されます。

●ポイント①/ポイント② [お問合せ先](#) 給付金コールセンター (12月20日(火) 開設予定) ☎03-6635-5033 [平日：午前9:00～午後5:00まで]

ポイント③ (仮称) 出産・子育て応援金

妊娠期から出産・子育て期まで一貫した伴走型相談支援と経済的支援(妊娠時5万円相当、出産時5万円相当、計10万円相当)を一体として実施します。

- 対象者・支給額：令和4年4月から令和5年3月までに産出した方→10万円相当
令和5年4月以降に産出する方→妊娠時5万円相当、出産時5万円相当
※所得制限はありません。妊婦面接などを受ける必要があります。

[お問合せ先](#) 健康づくり課 ☎03-5744-1661

※詳細は、1月中旬以降、ホームページ等で案内されます。 ※12月12日段階の情報を元に資料を作成しています。

令和5年度 予算要望書を提出

大田区議会公明党は、区民の皆様から寄せいただくご要望や、調査・研究の中からつかんだ課題のうち、重点6項目を含む計304項目からなる令和5年度に対する予算要望書を作成し、10月24日に松原大田区長へ提出いたしました。多くの区民の声から得た政策の実現に向け、全力で取り組んでまいります。



<令和5年度 重点要望>

- ①「産後ドゥーラ」事業を大幅に拡充させること
(利用時間・対象月数、養成講座費用助成)
- ②病児・病後児保育サービスを拡充すること
- ③公共交通不便地域解消のために、デマンド交通の実証実験を行うこと
- ④災害時のエレベーターの閉じ込め対策を強化すること
- ⑤デジタル地域通貨の導入に向けたプラットフォームを構築すること
- ⑥おいじたく事業を大幅に充実させること

「長引くコロナ禍と物価高騰」に対し、適切な支援策の実施を!

大田区議会 第4回定例会が開催されました。

11月29日～12月8日までの会期で、令和4年大田区議会 第4回定例会が開催され、代表質問に 椿真一 議員、一般質問に 末安広明 議員・小峰由枝 議員が登壇。各常任委員会では議案審査、陳情審査、令和4年度補正予算の審査が行われました。主な質問の内容は、以下の通りです。

代表質問、一般質問の内容については、ホームページでご覧いただけます。



代表質問



椿 真一

ピックアップ 「選ばれる自治体」を目指した子育て支援の充実について

公明党は、子どもや若者、子育て世帯の声を直接聴き、少子化・人口減少を乗り越えるための具体策「子育て応援トータルプラン」を発表しました。また、大田区議会公明党も6項目からなる「令和5年度予算要望重点項目」を松原区長へ提出。その上位2項目、産後ドゥーラと病児保育の拡充について言及し、子育て支援を強く要望いたしました。

ピックアップ 新型コロナ感染第8波とインフルエンザの同時流行、医療崩壊回避について

新型コロナ感染症の第8波はすでに始まりました。季節性のインフルエンザとの同時流行はなんとしても避けなければなりません。全区民に対する新型コロナワクチンと季節性インフルエンザワクチンの積極的な推進を強く要望いたしました。また、医療崩壊を防ぐため、初期の対策は自分で行う「セルフメディケーション」の推進も要望いたしました。

- 質問項目 ①総合経済対策について ②災害時の障がい者と高齢者の同時支援について ③老いじたく推進事業について ④重層的包括連携について ⑤地域社会とつながる参加型支援について ⑥子どもの貧困と地域連携について ⑦DXとGXについて ⑧大田区積立基金条例の改正について ⑨本区の観光施策について ⑩小・中学校の教職員への支援について

一般質問



末安 広明

ピックアップ 「ランドセル症候群」を解消するための対策を!

近年、通学時の荷物の重さは一層増加しており、特に低学年の児童にとっては身体的にも、精神的にも大きな負担となっている(ランドセル症候群)。幅広い視点で重さを軽減するような対策を実施すべきと訴えました。リュックサックなどの使用を可能にすることや、各校の対策の好事例を共有していくとの答弁がありました。引き続き、要望してまいります。

- 質問項目 ①若者政策・若者サポートセンター「フラットおおた」について ②高齢者等の住み替えの支援について

一般質問



小峰 由枝

ピックアップ 「心も体も健康な生活」を続けられる支援について

超高齢化社会の現在、健康寿命の延伸が課題。国の示した〈保健事業と介護予防の一体的実施〉のもと、高齢者支援は「本区として保健師などの専門職による伴走型支援の重要性」を。また、ヤングケアラー支援は「実態調査・アセスメントシート整備・ケアラーへの心のケア・関連機関との連携の強化」などを要望しました。

- 質問項目 ①「保健事業と介護予防の一体事業」 ②ヤングケアラー支援 ③区内中小企業支援



松本 洋之

団長/幹事長
議会運営副委員長
こども文教委員
交通臨海部活性化特別委員



岡元 由美

まちづくり環境副委員長
羽田空港対策特別委員



広川 恵美子

地域産業委員
防災安全対策特別委員



秋成 靖

地域産業委員長
防災安全対策特別委員



田村 英樹

副議長
総務財政委員



大橋 武司

健康福祉委員
オリンピック・パラリンピック観光推進特別委員



小峰 由枝

総務財政副委員長
交通臨海部活性化特別委員



椿 真一

政調会長
オリンピック・パラリンピック観光推進特別委員
まちづくり環境委員



田島 和雄

監査委員
健康福祉委員



末安 広明

副幹事長
こども文教委員
議会運営委員
羽田空港対策特別委員

私たち区議会公明党の各議員が、担当地域ごとに区民相談をお受けしております。いつでもお気軽にご相談ください。
TEL 03-5744-1488 (区議会公明党 控室)

弁護士による無料法律相談のご案内

第1・第3木曜日の午後2時より、区議会公明党控室で開催。当日正午より予約受付(☎03-5744-1488)を行っております。★必ずご予約の上、お越し願います。

<http://www.komei-ota.jp>

大田区議会公明党 検索

大田区議会公明党の公式ホームページはスマートフォン、タブレットにも対応しています。

